

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表	フライシート×1	インナーテント×1	トップカバー×1	インナー側フレーム×2 (7075超々ジュラルミン) コの字型・細	リビング側フレーム【緑】×2 (7075超々ジュラルミン) コの字型	リッジフレーム×1 (7075超々ジュラルミン) コの字型・太
	パネルフレーム×2 (アルミ)	キャンピーポール×2 (スチール)	ペグ (スチール)	ロープ×12 ※サービス品	カーセット用ジョイント×2 (PVC, ABS) ※一部装着済み	

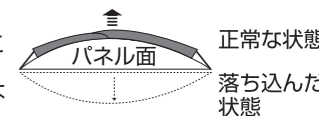


注意

- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドル形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合があります。
- 付属のペグはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。
- パネル面について
強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込むことがあります。
その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻してください。



設営方法

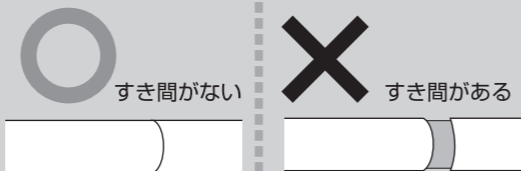
- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 すべてのフレームを連結して組み立てる



注意

- 連結部にすき間ができないようにする。(すき間があると、接続部が破損するおそれ)



2 フライシートを広げて、インナー側フレームをスリーブに通す

！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

- フレーム先端にポールストッパーを差し込む。(2か所)

①スリーブを引っ張りながらフレームを押し込む

※スリーブの端を少し持ち上げると、フレームの連結部が引っかかりにくくなります。

インナー側フレーム
フライシート

前(入り口)

風

②C/Dのポールストッパーを差し込む(2か所)

ポールストッパー

Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。

3 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にポールストッパーを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)

反対側へスリーブを送る

スリーブ

①スリーブを引っ張る

②ベルトを緩め、フレームを押し戻しながらA/Bのポールストッパーを差し込む(2か所)

SUPPORT BELT SYSTEM

③ベルトを締める

最後まで引っ張る

後ろ(インナーテント側)

正常な状態
落ち込んだ状態

※SUPPORT BELT SYSTEMについて
スタンディングベルトの先端にはアジャスターが付いています。
あらかじめベルトを緩めておくことで、フレームに無理な負荷をかけずに差し込むことができます。

4 リビング側フレームをスリーブに通す

！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

- フレーム先端にポールストッパーを差し込む。(2か所)

①スリーブを引っ張りながらフレームを押し込む

リビング側フレーム

インナー側フレームより上にくるように

前(入り口)

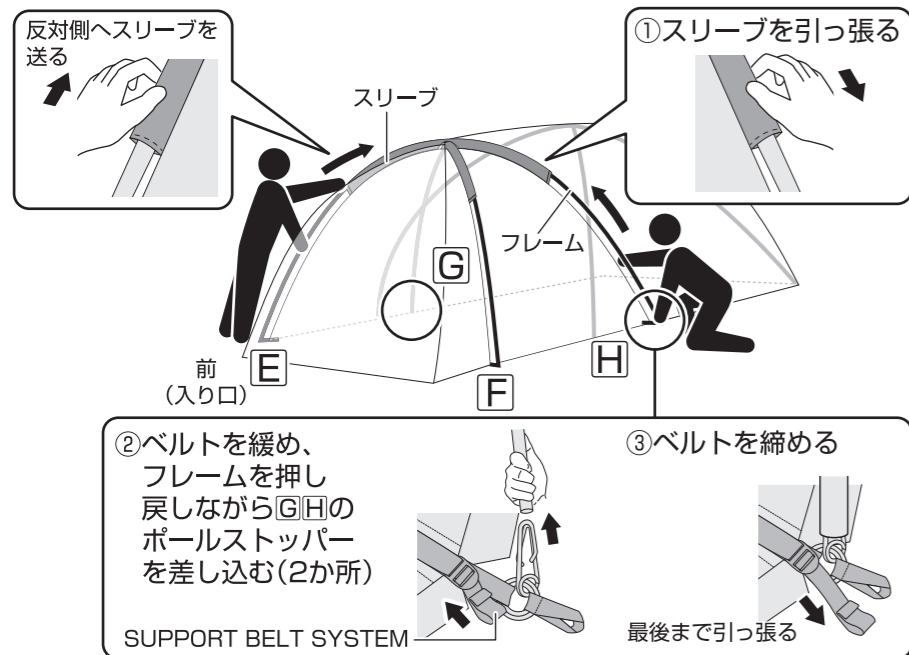
②E/Fのポールストッパーを差し込む(2か所)

ポールストッパー

続きは裏面を見てください。

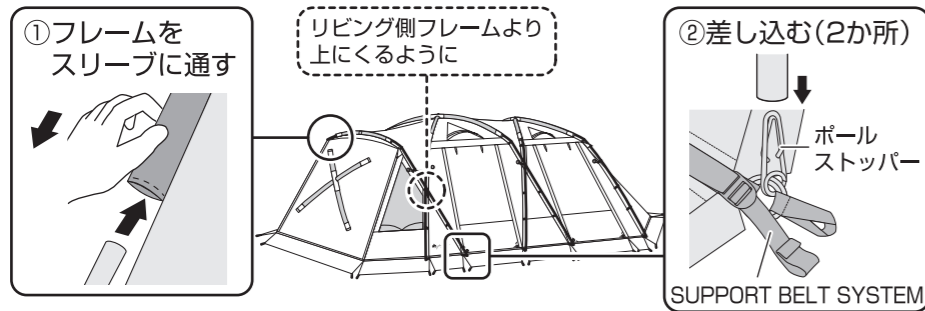
5 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にポールストッパーを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。
(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)



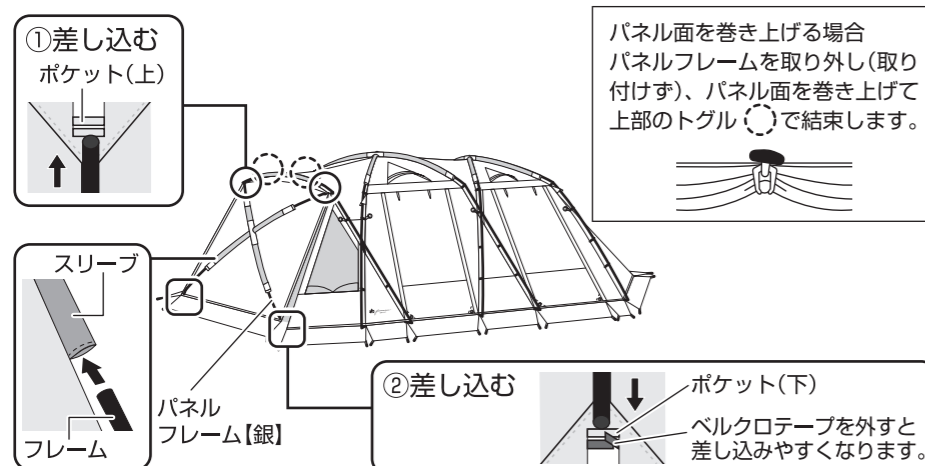
6 リッジフレームをスリーブに通し、ポールストッパーに差し込む

●フレーム先端とスリーブの色を合わせる。



7 パネルフレームをスリーブに通す

●前方のパネル面を開け、パネル面を少し持ち上げて行う。

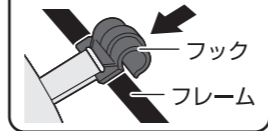


8 フレームを固定する

①バンドで固定(4か所)

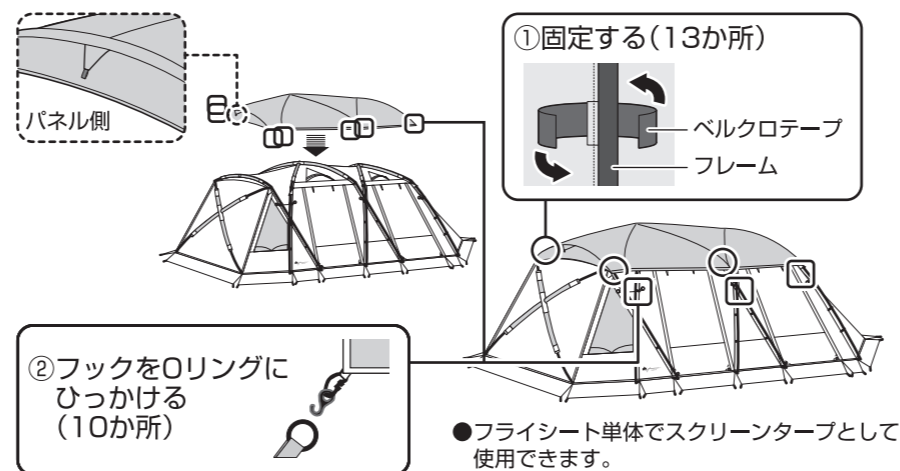


②ひっかけて固定(32か所)



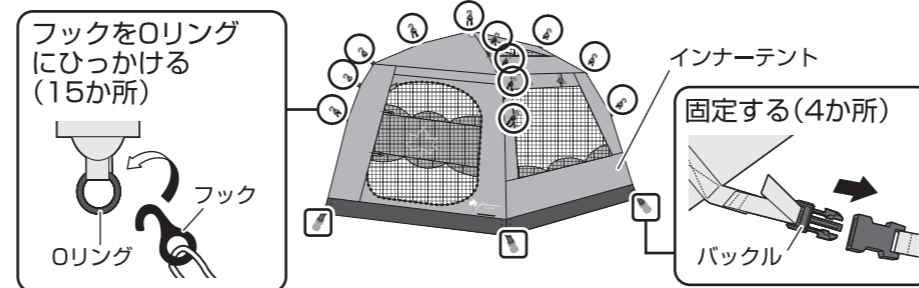
9 トップカバーを取り付ける

●トップカバーの前後の向きを確認してから、かぶせる。



10 インナーテントを吊り下げる

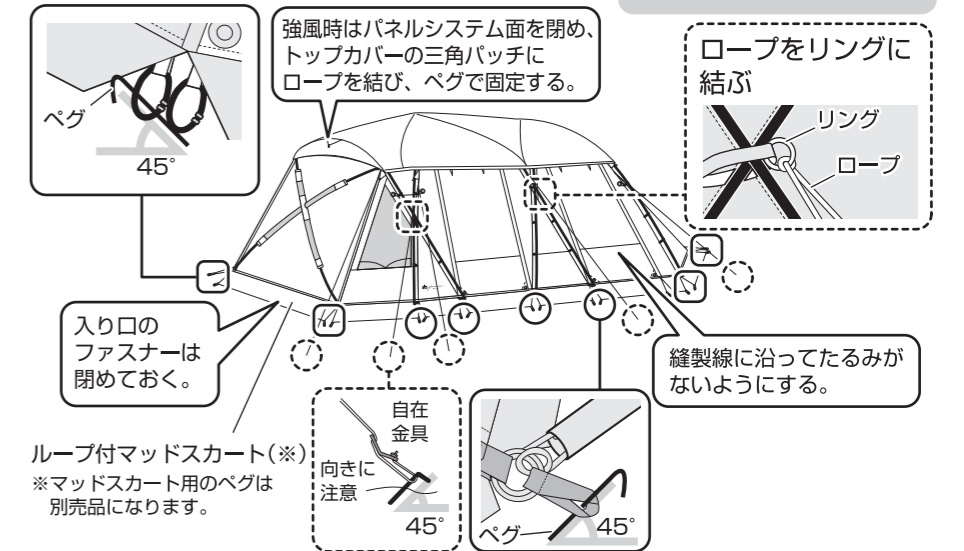
●入り口をリビング側に向ける。
●奥から手前の順で固定する。



11 ペグで地面に固定する

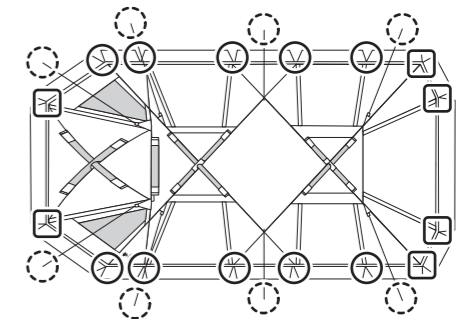
●ペグは24か所打ち込む。

！ 注意 ●たるみがないようにする。
(テントが風で飛ばされ、けがのおそれ)



Point

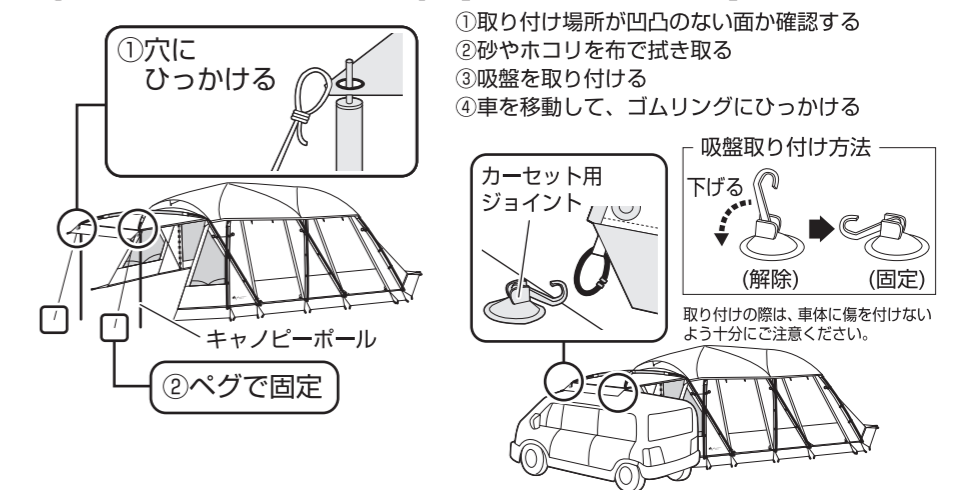
●次の場所にペグを打ちます。



■ 入り口の固定のしかた

【キャンピーポールを使用する場合】

【車と連結する場合】



●最新の情報は商品ページをご覧ください。
●廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
●製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

商品ページ▶



Designed by
LOGOS CORPORATION
発売元:
株式会社 ロゴスコーポレーション

F559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ / www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com